

あの人に会いたいです!

武蔵小杉にゆかりのある方たちに
お話を聞く「あの人に会いたい！」

第6回目は、グランツリー武蔵小杉 所長 永澤 孝典 さんです
昨年11月にオープンし、連日大盛況であります

今回お忙しいなか、武蔵小杉への思い、お店の特徴、
今後の地元への期待など、あらゆる角度からのお話を頂戴しました

武蔵小杉のお客様は
我々の想像以上です!
もちろん良い意味で!
毎日が感動の連続です



第6回

永澤 孝典さん インタビュー

ながさわ たかのり
永澤 孝典
所長

— モール・エスシー開発の亀井会長は、武蔵小杉に思い入れがあると聞きました。何故武蔵小杉に出店しようと考えたのでしょうか?

弊社亀井会長は、イトーヨーカ堂の開発本部時代の33年前に、イトーヨーカ堂武蔵小杉駅前店をオープンした時から武蔵小杉周辺開発発展の大きな可能性を感じていました。その頃は、のどかな風景で工場が中心でしたが、渋谷・横浜・川崎への交通の便も良く今後発展して行けよう、その為には大きな商業施設が必要だろうと考えていました。

— グランツリー武蔵小杉のテーマは「愛」ということですが、コンセプトはどんなことでしょうか?

口にする事が恥ずかしいような言葉ですが、ストレートで一般的な言葉だからこそグランツリーのテーマとして掲げました。お客様に愛を与え、愛を感じて頂けるような施設を目指しております。

— グランツリー武蔵小杉のお店の特徴はどのようなところですか?

まずは、小さなお子様をお持ちのお母さんとお父さんにわざわざ都心まで行かなくても楽しくお買い物やお食事をして頂ける事が最大の特徴です。それはセレクトショップとスーパーの融合であったり、都心でしか食べられなかったレストラン専門店であったり、お子様とそのファミリーに楽しんで頂ける

屋上庭園「ぐらんぐりんガーデン」や4階「スマイルスクエア」や各フロアに備えた「ベビールーム」、ゆったりとした「レストスペース」などの施設などが特徴です。また、施設のシンボルとして1階吹抜けには14mの高さから落ちる水のオブジェ「アクアドロップ」を設置しています。

— 武蔵小杉で仕事をしてどのような印象をお持ちになりましたか?

オープン前はいろいろ不安いっぱいでしたが、開業後多くの方に「とても良い施設」との評価を受け、また来店して頂いているお客様からも「とても素敵な施設」「小さなお子様とご両親に親切」「グランツリーが武蔵小杉に出店して買って良かった」などとても好意的なご意見を頂いています。我々が開業前に大きく変わってきた武蔵小杉周辺を調べさせて頂いた通り、タワーマンション等どんどん増えていますし、交通の便が良く都心へお勤めの方も多く、川崎市の中でも今後も発展して行く中心地になるだろうと考えています。

— NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメント(略:エリマネ)についてどのような印象をお持ちですか?

武蔵小杉駅周辺の住民や施設と連携を取り、更に発展させていく活動だと思っています。

— グランツリー武蔵小杉とエリマネの関わりについてどのように思われますか?

エリマネマネジメントと出来るだけ連携して、武蔵小杉駅周辺の発展の為に活動して行こうと思っています。

— 今後のグランツリー武蔵小杉はどのようにしていきたいと思っていますか?

現在お子様連れのお客様に多く来店し楽しんで頂いています。今後は更に「物を売る」だけでなく、全従業員が「愛」を持った接客対応の出来る施設を目指したいと思っております。また、施設全体ではお客様の声や要望を真摯に受け止め、出来る限りその声にお応え出来るようにしたいと思っております。

— 今後の武蔵小杉に関して期待することや思っていることはどんなことですか?

再開発が進んで新しいタワーマンションの方と以前からお住まいの方が住まれる地域と認識しております。公共交通機関は非常に利便性が高いのですが、道路事情が改善されていない地域であります。綱島街道や府中街道の更なる整備を期待しております。また、更に「武蔵小杉ならでは」という物が多く出現する事を期待しております。

インタビュー: 安藤 均 撮影: 本平 基



1954年9月15日北海道札幌市生まれ。明治大学政治経済学部経済学科卒業。1978年イトーヨーカ堂土浦店紳士衣料部に入社。1984年イトーヨーカ堂紳士衣料バイヤーとなり、紳士衣料の商品開発に携わる。紳士衣料部バイヤー・チーフバイヤーとしては14年務め、国内だけに留まらず特にイタリアや英国、アイルランド等からの織物、中国からのカンミア素材などを、また、韓国・中国・台湾・フィリピン・インドネシア・ポルトガル・スペイン・ギリシャ・トルコなどでの生産ルート開発も手掛ける。その後、イトーヨーカ堂伊勢原店店長、2003年には新店のイトーヨーカ堂立売店店長を務める。2005年には再びイトーヨーカ堂商品部紳士衣料シニアマーチャンダイザーとなり、衣料改革に取組み、2006年イトーヨーカ堂開発本部テナント開発部GMとなり、アリオ八尾やアリオ、アリオ西新井などの開発・施設プランニングやテナントリーシングの責任者を担当する。2011年よりイトーヨーカ堂開発部へ移り、2014年よりグランツリー武蔵小杉の所長に就く。

2016年11月インタビュー撮影(後者左側) | グランツリー武蔵小杉



こすぎの大学 2014年度活動報告



「こすぎの大学」は、大人から子どもまで、「武蔵小杉に関わる人を知る・語る・好きになる」を体験・共有する楽しみを感じてもらおう「地域ソーシャル系大学」として、2013年秋に開校しました。2014年度は、当エリマネの正式事業となり、また中原区市民提案型事業にも認定されてのスタート。

大学の授業スタイルはいたってシンプル。毎月第2金曜夜、ひとりの講師の方に登壇いただきお話を伺います。その後参加者同士でそのテーマに添ったグループワークを体験し、最後に成果を発表共有してもらいます。

今年度は、武蔵小杉にゆかりのある方々だけではなく、川崎市の三浦副市長をはじめとした、中原区、川崎市そして近隣地域で活躍されている方々、そしてソーシャル系大学の先導である「シブヤ大学」学長・左京さんもお招きするなど、いろいろな方々のお力を借りて授業を進めてきました。登壇者も多士済済なら、参加者のみなさんも多士済済。武蔵小杉という、勢いのある地域ならではの、活発な意見交換と新しい価値の発見、そしてなによりワクワク感を毎回の授業で体感し共有できます。

2015年度はこの勢いを駆って、活動のウイングをより広範囲に、そしていろいろな世代の方たちに伝わるようなプログラムを実践していく予定です。

プラスケア プロジェクト



活動報告



+CareProject（プラスケア プロジェクト）は2014年度から、エリマネおよび、企業、医療関係者、住民が協力して、自分たちの健康・生活を自分たちで守るためのプロジェクトとして立ち上がりました。

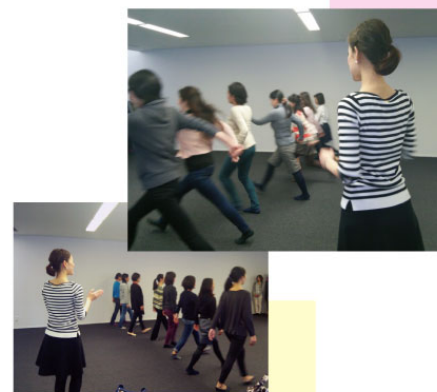
21世紀は、健康のことを医者や病院に全てお任せ、という時代から、自分で考え、自分を守り、地域全体で支え合う時代になっていくと言われています。武蔵小杉地域を含む中原区は若い世代の多い町ですが、今後10年を見ずして、どのように自分たちの健康を守り、地域を育て、そして医療と関わっていくか、ひとりひとりが「自分の事として」考えていくことが求められます。

「食」「運動」「癒やし」に関連したイベントや、まちの方々とのコラボレーションなどを通じて、健康やカラダに対する関心を高め、武蔵小杉・中原区を中心としたまちを「病気になるまいまち / 病気になるっても安心して暮らせるまち」にしていくことを目指します。

2014年度は、10月のコスギフェスタにおいて、姿勢計や握力計、肌湿度計などを用いた測定を実施したほか、「具だくさん健康味噌汁」の提供を行いました。そして11月からは「こすぎ美人教室」で、実際のモデルや芸能人の方々にも指導をしている講師をお招きしてウォーキングのレッスンや睡眠、食についての講座を3回連続で開催し、30名以上の方々に参加頂きました。まちの人たちとのコラボレーションとして、活動量計や歩行計を持ってお店に行く割引サービスが受けられる「WALK&GET」を2件のお店の協力で行いました。地元商店街のもちつき大会で健康相談やアロママッサージなどのブースを出展しました。2015年度も、「こすぎ発酵倶楽部」という、味噌造りや料理教室などを通じて発酵食を学ぼう、という企画や、川崎発祥のスポーツ「リングビー」の体験講座などを行っています。

もちろん、健康を意識して暮らしていても、病気になったり、障害を抱えたりすることはあります。それは特別なことではなく、誰しもに起きうことです。大切なことはそういったときに、まちで暮らすすべての人が、「このまちだったら安心して暮らせる」と思えることです。

まちで暮らす人々は多様です。いろいろな文化、価値観のちがいが、障害や病気を抱えながら生きています。+CareProjectでは、このまちで暮らすひとりひとりが前向きに、安心して暮らせるまちづくりを提案していきます。





エリマネ後援事業報告

悩み相談が出来る“地元の仲間”をつくる場を提供できればと考えています。



平日朝の武蔵小杉駅を見ていると、都心方面へ通勤する女性の姿を多く見かけます。働くお母さんも多い武蔵小杉。しかし、新たに移り住んだ人は知人もなく、悩みを抱えている人も多いのかもしれない。この街に暮らす山中美由紀さんが、こう感じて新たな活動を始めました。

「自分の経験も踏まえて、働くお母さんが暮らしやすい環境になればと思い、ワーキングマザー交流会を開催しました。夫にもっと家事を手伝ってほしい、もっと効率的な家事・育児のやり方はないの? など、皆さん同じような悩みを持っているのですが、働くお母さんは時間がなく、出会う機会がありません。こうした場で話をすると、同じ悩みを持っている人が多くてほっとできたり、いい解決のヒントが聞けたりするもの。2015年度からは定期的に開催して、武蔵小杉に頼れる“仲間”ができるような関係を築いてもらいたいと考えています」。



Interview
working-mother

「ワーキングマザー交流会」とは?

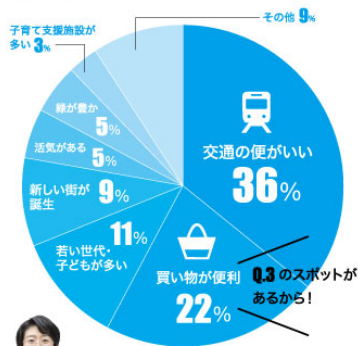
武蔵小杉に暮らす働くお母さんが集まり、仕事と家庭のバランスのいい両立について情報交換を行う活動。2014年9月に第1回目を開催し、12月に2回目を開催。自らも2人の子を育てながら仕事を続ける、山中美由紀さんが組織した「Mothers Be Ambitious」主催。

改めて武蔵小杉の魅力を再発見!

ワーキングマザーに聞きました

1回目の交流会に参加した30人ほどに、3つの質問を聞いてみました。(2014年9月時点で実施したアンケートです)

Q.1 暮らしの魅力は何ですか?

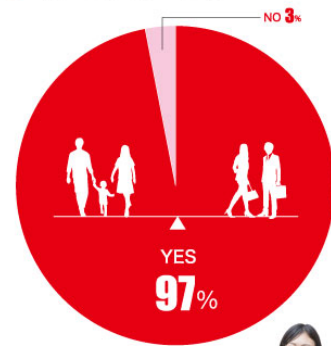


若い世代が活躍する勢いのある街です

交通・買い物が便利で時間が効率的に使えます。

日々、時間に追われて働くお母さんにとって重要な、アクセスのよさと買い物の利便性が上位2位にランクインし、過半数を超えました。続く3~5位は、若く成長過程にある街そのものに魅力を感じている意見。日々街や人々から刺激を受け、仕事にも好影響があるようです。

Q.2 ワークライフバランスが保てる街ですか?



駅前が便利だから両立できます

キャリアを積みながら家事も育児も完璧に。

YESの理由を幾人かの人に聞くと、「武蔵小杉以外の街だったら、NOになってしまうかも」という答えが返ってきました。通勤時間が短く、駅周辺ですばやく買い物ができるQ.1の魅力があるこの街だからこそ、仕事を続けながら家事・育児を両立できているようです。

Q.3 共働きに便利な施設は?

47% 武蔵小杉 東急スクエア

武蔵小杉駅に直結する“最短”に欠かせないスポット。スーパーマーケットや様々な物産店、飲食店やショップが集まる駅ビル。ベビールーム・授乳室や子どもが自由に遊べるプレイスペースもあります。



25% ららテラス 武蔵小杉

毎朝仕入れる鮮魚が働くママにも好評。駅東口徒歩1分という便利な立地。70を超える多彩な店が集まっていて、なかでも鮮魚店「魚力」はこの街唯一のいい魚介類が買えると人気です。



駅前の2つの施設は働くママの頼みの綱!

武蔵小杉駅前にある2つの施設だけで、70%以上という結果に。こう答えた多くの人が、仕事帰りに効率よく買い物ができること、小さな子どもを持つ人からはオムツ替え施設が完備されていることを理由に挙げていました。帰宅が遅くなってしまった際、2つの施設で販売されている多彩な惣菜や弁当類も大いに役立っているようです。



オムツ替えができる駅前施設が便利です

☆その他のおすすめ施設

<p>イトヨーカドー 武蔵小杉店 駅西側にある大型スーパー。幅広い品ぞろえが自慢です。</p>	<p>GRAND TREE MUSASHIKOSUGI 昨年冬にオープンした注目スポット。子ども向けの店舗や施設も多く、子どもと一緒に行くのも楽しいと人気を集めている。</p>	<p>子ども支援施設・活動 駅前の小杉子ども文化センターなど、支援施設や活動も好評。小杉子ども文化センター</p>
--	---	--



パパママパークこすぎ活動報告

地域の人々に見守られて
子どもは未来へ羽ばたく。



新しいマンションがたくさんできて、他の街から移り住む。武蔵小杉は今、小さな子どもを持つ家族がどんどん増えています。子どもが成長する街という視点でも魅力を感じて、この街を選んでいる方が多いようです。

「実家からも遠く、当初は子育てが不安で……。でも、マンション内に同じ世代が多くて、あっという間に知り合いができて、今では

何でも相談できるいいママ友。この親子イベントも知人が誘ってくれたもので、また新しいママ友ができました」。

あるお母さんは、武蔵小杉で子育てをする魅力をこう語ってくれました。「パパママパークこすぎ」を運営する芳賀誠さんまた、「今日のリトミック教室のように、子どものためになることを教えるのもこのイベントの目的です。でも、お母さんお父さんたちのネットワークが広がることが一番の目的」と話してくれました。だからこそ縁がない人たちも、積極的に新たに地域のつながりを作ることが出来るのです。

パパママパークこすぎとは？

ママ・パパの交流の場としてご利用いただいている「パパママパークこすぎ」。恒例のリトミック教室やななみお姉さんの音楽遊びに加え、今年度からはスタッフによるハンドベルの演奏を披露。多くの参加親子に楽しんでもらえるようにプログラムの充実を図っています。

開催日 パパママパークこすぎ

- 10時～11時30分
- 第2水曜日 はいはい・あんのクラス
- 第3水曜日 ねんねの赤ちゃんクラス
- 第4土曜日 総合

親子パーク

- 第1金曜日 10時～12時
- (一日解放デー) 14時～16時

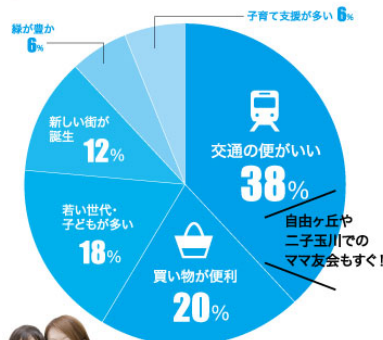


他の近隣住民の声を、参考にしてみよう！

子育て中のパパ&ママに聞きました

リトミック教室に参加した、40人ほどのパパママに3つの質問をしました。(2014年9月時点で実施したアンケートです)

Q.1 暮らしの魅力は何ですか？

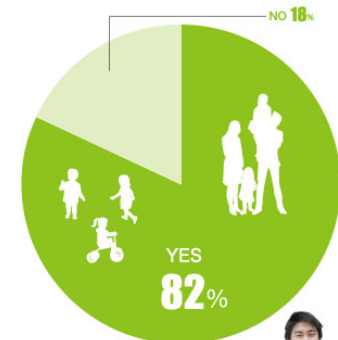


仕事場が近い
ため家族の
時間が
多い

友達と出かけやすく 夫の帰宅も早くなる！?

自宅や街中で多くの時間を子どもと過ごす親子にとって、アクセスの利便性は魅力という結果に。夫の通勤時間が短ければ、家族で過ごす時間が多く割けますし、ママとのランチなどで出かけるにも便利とか。お母さんたちには、自由が丘と二子玉川が人気の街でした。

Q.2 子育てに おすすめですか？



街のサークルも
多くYESに
花マルです！

知り合いのない街でも ママ友がすぐできます。

YESの理由を聞くと、多くの人が「たくさんママ友ができる」という答えが返ってきました。武蔵小杉は地縁のない家族が多く集まっていますが、「パパママパークこすぎ」のようなイベント、同じマンション内で子どもを通じて、子育て家族のネットワークが広がります。

Q.3 子育てに おすすめの施設は？



39% 子育て支援施設・活動

自宅にこもって悩まずに交流して相談できる街
「パパママパークこすぎ」を代表格に、親子を支援する活動や施設は豊富。野球チームなどのスポーツ活動も盛んで、年齢ごとに選べるのも魅力です。



都会と郊外のよさが バランスよく融合する

Q.3の質問へ多彩な答えが聞かれたなか、あるお母さんは、「たくさん建物が建って便利になっても23区のような喧騒はなく公園や自然も多い、子どもにとってもよい環境だと感じている。この子は都会っ子と田舎育ちの子の中間に育つから」と話してくれました。



多彩な遊び場が
たくさんあります

☆その他のおすすめ施設

 武蔵小杉東急スクエア 駅ビルという利便性と子どもスペースが好評でした。	 ららテラス武蔵小杉 小児科など5つのクリニックがあり利用頻度が高い。	 充実したスーパーマーケット 駅の10分圏内に5つの大きなスーパーがあって便利です。
---	--	---

22% 公園・自然スポット

等々力緑地と多摩川河川敷はのびのび遊べる人気スポット
平日は駅周辺に点在する各マンションのフリースペースや中庭平和公園へ。週末は等々力緑地や多摩川河川敷など、大規模の遊び場が人気です。





武蔵小杉の散歩道紹介

将軍家御用達の御殿を擁した歴史とおしゃれなカフェが並ぶ今

整備の行き届いた武蔵小杉駅周辺を5分も歩けば、多くの人が行き交う商店街や歴史的な建物といった、趣を異にする街の顔が現れます。武蔵小杉はどんな歴史を歩み、現在の姿へなったのでしょうか。武蔵小杉の歴史にも造詣が深い萩原ひとみさんに、街の今と昔を案内いただきました。

「江戸時代に東海道が整備される以前まで、江戸と平塚の中原を結ぶ中原街道は交通の要衝でした。この街は、徳川家康、秀忠、家光公が鷹狩の際などにお泊りになった小杉御殿を擁する街でした。だから、現在の中原街道沿いにも歴史的な建物が点在するなど、古くから発展した面影があらこちらに残っているのです。新しい街並みが続く武蔵小杉駅前との新旧が、ほどよく調和している街なのです。最近では古くからの商店街横などにおしゃれなカフェなども次々とオープンしています」と語ってくれました。



活気を感じる洗練された駅前とはがらりと雰囲気があり、のんびりと落ちついた小道。ゆっくり散策しながら、この街ならではの魅力を探ってみましょう。

START!

spot 1

武蔵小杉
東口広場



「武蔵の森の再生」をテーマに整備された武蔵小杉東口のエリア。かつては大きなグラウンド地区でした。

spot 2

時計と
交流の広場



マンション内の公開空地には、各所に憩いの場があります。ハーブや季節の花も素敵です。



街の新しいモニュメントもここに

萩原 ひとみさん

Profile

武蔵小杉の「ホテル精養軒」の社長として活躍しながらNPO法人小杉駅周辺エリアマネジメントの立ち上げに参画。川崎市や中原区といった行政による、なかはら20年構想委員会副委員長、中原区区民会議委員、かわさき男女共同参画ネットワーク、川崎商工会議所代表委員、川崎市観光協会理事に携わり、武蔵小杉を中心としたまちづくりにも尽力しています。防災のまちづくりフォーラム企画や「なかはら歴史と緑の散策マップ」、「武蔵小杉今昔ウォーキングマップ」企画、提案、執筆など街の歴史をまとめたパンフレットも制作。

spot 6

法政二高
二中

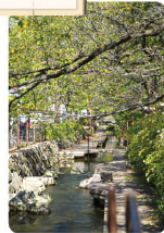


街南側のシンボルである学校の再設計も新たな顔に改装。2016年男女共学化に向け校舎も改装。



spot 7

渋川・
二ヶ領用水

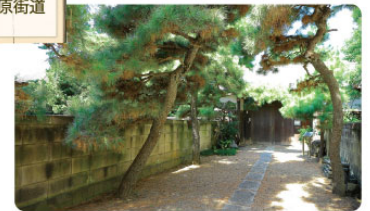


県下最古の用水路。桜並木が続き、市民の憩いの場や散策路になっています。



spot 8

中原街道



中原街道沿いには、往時を偲ばせる威風堂々たる旧家などが点在しています。

spot 3

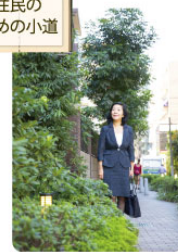
こすぎ
コアパーク



駅南側に広いイベントスペースがあります。

spot 4

住民の
ための小道



住民の要望で生まれた、聖マリアノブ医科大学支援病院横にある緑豊かな小道。

spot 5

法政通り
商店街



お店の人との会話も楽しい商店街もこの街の魅力のひとつ。創業58年の菓子舗「森心庵」にて。



ヘルシーな新作!

カロリーオフで植物繊維たっぷりの和菓子♪

GOAL!

コスギ4th コスフェスタ フォトレポート



武蔵小杉で創業26年
全国より厳選された
国産和牛の専門店

【やぶじゃぶ すきやぶ】
くりん
http://kririn.com
044-711-8980

ランチ 11:30~14:00 (火~金)
ディナー 17:00~22:00 (日曜休)
中野区小杉3-428 山崎ビル2F
【土曜オーダー前/取付】

本誌を見たと言えば
コース10%OFF

地元武蔵小杉で愛されて40年

9999 lafont. TALEX

当店のこだわりはWEBで
駅前通り商店街 **メガネのオーサカ** 緑色

メガネのオーサカ
川崎市中原区小杉町3-426
TEL: 044-722-4262

長く着て頂く為の品を!

ミセスの旅行・
タウンウェアは
おまかせ下さい。

***** こすぎ法政通り *****
レディースファッション **アラセ**
TEL 044-711-2361
定休日 日曜日

自分だけのために仕立てるといっ賀祝

本誌ご持参の方
オーダースーツ特別優待券 **5%OFF**
(※本分特約店との併用はご遠慮下さい)

河原のことでお知りの方は是非お電話下さい! 職人のいるお花やオーダー長
0120-72-2901 **住友信託**
営業時間:PH 5時から044-722-2901
営業時間 11:00~20:00 水曜日定休 (日曜) 電車

nakool

メンズカジュアルショップ
http://www.nakool.com/

川崎市中原区小杉町3-6-1
ナイスグランソレイユ武蔵小杉1F

コスギフェスタの写真は以下のホーム
ページで閲覧可能です。是非ご覧ください。
コスギフェスタ公式サイト
http://kosugifesta.com

さる3月14日(土)に、NPOエリマネ防災ワーキンググループ(以下防災WG)による防災イベント、「こすぎ防災フェス」を開催いたしました。”命と家族を守る体験”と題して、今後起こりうる地震など災害発生時に備え、参加型・体験型の展示を行いました。加えて『第8回 階段駆け上がりレース 川崎大会』が日本警察消防スポーツ連盟とパークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー一併で同時開催されました。

3/14開催!



レポート 防災フェスで行った主な展示をご紹介します



地震直後の危険な室内を体験



災害時のトイレ体験



災害伝言板体験

防災WGではこの地域での防災上最も重要なテーマとして、「家具の倒壊対策」「非常時のトイレ対策」を挙げています。揺れが大きい地震では家具は凶器となります。また、自宅のトイレが使用できなくなった時にどこで用をたすのかも、深刻な問題です。これらの「脅威」を実感し、備えることの重要性を知ってもらいました。

離れた家族や知人・友人との安否確認をどのように行うか。今回は災害伝言板の安否確認体験を行いました。体験しておくといざというときの安心感が違います。



降雨体験車による豪雨体験



非常時のごはん体験



心臓マッサージ体験

降雨体験車、実は関東に一台しかないということで大変貴重なものです。今回特別に展示が実現しました。日本で記録した最大雨量である300mmの豪雨を体験することができます。

専用のポリエチレン袋を使って、お家にある食材の組み合わせで、温かくておいしい食事を実際に行って食べてみるという体験展示を行いました。

救急救命に関する体験として、心臓マッサージの体験を行いました。また、特別ゲストとして、自らも救急救命の啓発団体を立ち上げ活動している蝶野正洋さんをお迎えし、救急救命の重要性を学びました。

まとめ

イベントを開催してみても

防災WGでは、このイベントを通じて得た様々なものを用いて、今後さらに地域の防災ノウハウを「知っている」から「実践できる」ものになるよう取り組んで参ります。どうぞ防災WGの活動に引き続きのご理解とご協力のほど、宜しくお願ひ申し上げます。(防災WG 亀井)



中原区役所の近へに「 Proud Tower」が建設される2016年から入居が開始されました。商業施設や業務施設、賃貸住宅などがあるセントア武蔵小杉もオープンしています。今回の編集長インタビューは、小杉3丁目中央地区再開発事業に約15年間関わった伊藤重助さんにお話を聞きたいと思います。

Q1：再開発組合の発足についてお聞きしたい。
平成12年7月より勉強会を開始し、平成13年2月からの研究会を経て平成15年4月に準備組合を発足しました。そして平成21年10月に再開発組合が発足した。

Q2：小杉3丁目中央地区再開発事業のコンセプトはどんなところですか？
既存店舗や事務所等のリニューアルにより、賑わいと活気を生み出すとともに、都市型住宅、公益施設などの整備による都市機能の集積や歩行者空間の整備を行った。道路の拡幅整備により、自動車交通の地域交通利便性に寄与するとともに、歩行者空間の整備により回遊性を生み出そうとした。

Q3：再開発組合理事長としてご苦労なされたことはどんなところですか？
当初、組合員は再開発に対し将来の生活設計も含め不安をもっていましたが、私も権利者として不安を持ちながらも組合として纏まりを形成して事業を進めようとした。

Q4：再開発組合事業で一番印象に残っていることやよかったと思ったことは？
平成23年3月の東日本大震災時には建物除却及び本体工事に着手していたが、震災時の組合員の今後に対する不安も乗り越えることができ、また、工事も工程に影響がなく進めることができたこと。

Q5： Proud Tower及び商業施設セントア武蔵小杉の特徴はどんなところですか？
北棟が、従前権利者が所有する区分建物で事務所、医療機関が入居し、1階には新時代感覚のコンビニエンスストアがはいります。分譲棟の Proud Tower 武蔵小杉は、圧倒的な存在感の大きなガラスウォール2層吹き抜けのエントランス、内部共用部は外廊下でなくホテルライクな内廊下。コミュニティラウンジ、ライブラリーラウンジ、キッズルーム、スタディールーム等多様な施設があります。東棟は、飲食店

舗で以前営業していた権利者の建物。賃貸棟はケイエイレジデンスといいい従前権利者が所有する賃貸マンション。駐車場棟は、当館の来場者とともに隣接地の中原区役所の来場者の利用を可能としている。

Q6：新会員マンション Proud Tower とエリマネのかかりについてどうですか？
新住民が不安なく関わりをもてるように、エリマネの趣旨をはじめから懇切丁寧に教えてほしい。また、特にお願いしたいことは、地域で開催されるイベント等を積極的にPRしてほしい。こういうことが、エリマネの存在価値を示すのではないかなと思う。

Q7：エリマネについてどんな印象をお持ちですか？
各種イベントはニュースでわかるが、地道な活動についてはまだわからないことがある。今後情報発信がもっと必要と思われ、エリマネが地域に浸透していくことが一番大切と思う。

Q8：今後の武蔵小杉に関して期待することや思っていることはどんなところですか？
まだ変貌を遂げて行く街であり、当再開発事業もその一翼を担うこととなる。変貌を遂げる一方、新たな課題が出てくると思うが、新たにこの武蔵小杉に住まわれている方々と手を携えて一緒に解決していきたい。特に若い方々に期待するところ大です。

Q9：長い間、再開発事業に携わり、竣工を迎えて率直なお気持ちは？
再開発組合をはじめ関係者の協力を得て建物完成を迎えることができた。再開発事業が解散するまでは若干時間を要するが、やっとここまで来たという安堵感がある。

伊藤理事長、本日はお忙しいところありがとうございました。

インタビュー：安藤均 撮影：本平 真

小杉3丁目中央地区市街地再開発組合 理事長 伊藤 重助

小杉陣屋町に在任。再開発組合理事長の他に成就院総代、小杉神社宮総代、奉仕団体川崎リハビリライオンズクラブ、保護司と多数の団体に所属し、地域活動に貢献している。現在、不動産賃貸業であるケイアイ商事株式会社の代表取締役で、セントア武蔵小杉に事務所をかまえている。

2015年2月インタビュー収録 撮影協力：Proud Tower 武蔵小杉

知恵を持ち寄って課題を解決していく

活動報告

会員マンション共益検討会

エリマネ会員マンションの管理組合らが抱えている共通の課題を共同で解決していこう、と動いているのが、私たち「会員マンション共益検討会」です。

この1、2年は、「携帯電話の電波改善」を大きなテーマとして取り組んできました。高層マンションの高層階というのは携帯電話の電波が届きにくいですよね(って、私も自分は5階なのでよく分かっていませんでしたが、高層階の住民でなければ知らないかもしれません)。全くダメなわけでもないけれど、キャリアによって、場所によって、また、使う人のニーズによって、非常に厳しいものなのです。

そこで、住民アンケートを採ったうえで、それを材料に各キャリア(携帯電話運営会社)に注文をつけて改善してもらおう、という活動を進めてきました。そして、具体的な成果として、

- ①一部キャリアにて、高層階に向けた基地局の増設
 - ②各住戸毎に設置する室内アンテナ(無料)の案内配布
 - ③マンションの地下駐車場への改善機器の設置の呼び込み
- といった実績を上げる事ができました。個々のマンションが訴えてもなかなか相手にしてくれなかったのが、複数集まって訴えると相手も真剣に聞いてくれ

る、というのがあるようです。「数の力」というのでしょうか。電波の問題は、全てすっきり解決とまではいきませんが、少しずつ前進しています。

さて、この検討会は、他にもマンション間の共通の課題でみんなで作ればうまくできるようなテーマがないか、と探しています。住民の方は、何かお知恵があればマンション管理組合を通してお寄せ下さい。また、マンション管理組合のコスト削減などについても、活動メンバーが問題意識を共有しているところなので、そういう情報交換もできる範囲で進めていきたいと思っています。

～みんなで作ろう・きれいなこすぎのまち～

開催日時：毎月第1土曜日
※1月と5月は第2土曜日
午前8時～9時

早朝清掃活動報告



「みんなで作ろうきれいなこすぎのまち」を合言葉に設立当初より活動が続いている早朝清掃。昨年度からは、ママさんたちのクチコミで、幼児・小学生の参加が増えましたが、今年度はそれに加えて、近隣企業からの協力が大きな成果となっています。小杉町3丁目「NICE武蔵小杉」、横山所長を先頭に毎回4から5名のメンバーが参加、社名入りのジャンパーの上にエリマ

ネ特注のピブスを着用、生垣の小さなゴミまで見逃しません。また、2014年11月にオープンしたばかりの「グランツリー」からは開店前の一時間、各フロアから若い男女社員30～40名が参加、開始前からエリマネ事務所前が華やきます。毎年はじめの活動ではこころづくしのトン汁で冷えた体を温め、交流が深まり、笑顔がはじけます。今年のこの様子は2015年2月にNHKBSで取り上げられ、放映されました。

このように、会員マンション住民と近隣住民に企業が繋がって、毎月の参加者が増加してきているのは、大変喜ばしい事です。これからも地道な活動ではありますが、名実ともに「住みよいまち・こすぎ」を創出していきたいと考えています。さあ、皆さんも「早朝清掃」に参加しませんか？

交流会WG活動報告

交流会WGでは、会員マンションと地域が交流を深められる様な各種催しを企画運営しています。2014年度交流会WGでは、新しく+CareProject(プラスケア プロジェクト)を立ち上げました。+CareProjectに関しては別頁に記載しておりますので、そちらをご参照ください。ここでは、それ以外の各種プロジェクトの活動報告を致します。

ちょっと小さな交流会

毎月第2金曜日に開催し2014年度は、延べ参加総人数は200名を超えるようになりました。

2014年夏、ちょっと大人の交流会として各マンションの交流情報を共有できるようにマンション間交流会を開催しました。8つのマンションから約35名が参加され、各々のコミュニティ活動や裏話などを共有する事ができたので、今後のコミュニティ活動が楽しみです。

こすぎナイトキャンパス

毎月2回開催し、2014年4月～2015年2月迄で約200名、平均10名ちょっと参加されています。2014年5月に実施された武蔵小杉Walkerの会では50名参加されました。現在、2015年末に読書会のセルフマガジンを発行できるように企画中です、お楽しみにお待ち下さい。

このように昨年度よりも、交流活動に対する認知度も上がってきており今後に向けた期待も感じています。

Anticrime Working Group 防犯ワーキンググループ 2014年度活動報告

防犯ワーキンググループは「安心を実感できる街づくり」を基本方針として掲げ、

- 情報の収集と発信
- 防犯活動の実施
- マナー向上の取り組み

を柱として、このエリアの犯罪を防ぎ、また犯罪の芽を摘むための取り組みを行っています。2014年度は以下の様な活動を行いました。

■NPO事務所への監視カメラ導入

今後地域への導入トライアルとして、監視カメラを事務所へ設置・運用を開始しました。奥まった事務所から来訪者の確認ができる、事務員がいない時間の人の出入りが記録として残せる、などの効果を上げています。

■子供向け防犯イベントの実施

「小杉っ子探偵団」というイベントを8月と3月に開催しました。地域安全マップ協会の方に座学で説明を受け、その後実際に街にでて、危険な場所と危なくない場所と安全な場所の説明を受け、写真を撮ります。事務所にもどってワークの結果をマップにまとめ、皆で発表しました。



平成26年度 エリマネ活動報告

NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメント(エリマネ)は、平成19年に武蔵小杉周辺地域の①地域価値の保全と向上②ヒトに優しいまちづくり③持続可能な地域づくりを目指して川崎市主導で作られたNPO法人です。活動方針は、マンション団体のネットワークの強化、周辺地域との交流と相互理解(町会、商店街、行政、学校、企業、商業施設)を深めることによる地域の活性化の促進です。



重点活動内容

本年度は、前年度から継続的に行っている広報活動の強化とともに、周辺地域との交流をより具体的な形で実現していく方向で活動を行いました。

コスギフェスタでは、真の意味での武蔵小杉全体のお祭りを目指し、今年から駅前通り商店街との共催の形で行われ、メイン会場をコスギコアパークとし、商店街とのコラボ企画も打ち出し、地元の学校、企業、警察、消防及び行政からも協力をを受け、5万人もの人だにぎわいました。また、派生イベントとして5月に市民館にて「輝いて生きよう!」チャリティコンサートを行い、震災復興支援を行いました。

防災WGでは、3月にコスギ防災フェスを実施しました。行政、消防、警察からも全面的にバックアップを頂き、タワーマンションの独自の防災に留まらず地域防災も視野に入れ、災害時、自分や家族に何が必要かを見て聞いて参加して感じられるようなプログラムを展開しました。

地域との交流に関しては、倍例となった周辺地域交流会を開催し、マンション住民と周辺町会と商店街、警察署、消防署及び行政との交流を図りました。また、花

見市、餅つき大会、小杉神社例大祭等の地元の行事に積極的に参加しました。早期清掃活動は、住民、企業、行政、商業施設も巻き込み、子供から社会人、高齢者まで総勢70名余りの人が毎回参加し、地域清掃としてだけでなく地域コミュニケーションの一翼をも担っています。

マンション間企画としては、パークシティー武蔵小杉 サウンドウイングタワーの新規加入を受け、会員マンション理事情報交換会を開催し、各マンションの様々な取組などの情報交換をしました。

また、今後のエリマネの重点活動としてコミュニティ活性化事業を積極的に支援する方向性の一環として「後援」というスタイルを打ち出し、第一号として「ワーキングマザー交流会」を取り上げ、多くの方にご参加いただきました。同時に、来年度からは、周辺地域合同コミュニティ活性化プロジェクトの一つとして周辺町会とのコラボでコスギ夏祭りをコアパークで行うことを計画し、地域との密着度をより一層高めコミュニケーションの強化を図っていきます。

具体的な活動内容

コスギフェスタ

「子供たちの未来にふるさとを」を合言葉に行っている、武蔵小杉駅周辺のお祭り。今年度は駅前商店街とコラボし、5万人の来場者を集めた。

防犯ワーキンググループ

本年度から地域の治安維持を目的とした防犯活動を本格的に開始し、8月と3月に小学生を対象とした地域の安全マップづくりを開催した。

交流会ワーキンググループ

エリアの住民同士をつなぐコミュニティの架け橋。今年はコミュニティ委員会交流会を実施し好評を得た。

周辺地域交流会

周辺地域、行政の方々とコミュニケーション。

防災ワーキンググループ

高層マンション独自の防災問題に対し、各マンション、周辺地域と協力して対策を実施。3月には、コスギ防災フェスを果た。各方面から多数の参加者を集めた。

おしゃべり電話・相談

お悩み相談。リピーターも多い。

コスギナイトキャンパス

読書を通じたコミュニティ。市立中原図書館などでもプログラムを展開中。新たな文化も生まれている。

広報活動

「コスギの風」発刊。ウェブサイト運営。マスコミ対応。

マンション理事情報交換会

マンション相互の親睦を深める。

パバママパークコスギ

乳幼児のパバママの交流サロン。参加人数は、年間1500組を超える。

エリマネ連絡会議

地域、行政の情報や活動の展開、要望等の検討。

会員マンション共益検討会

各マンションの共通課題などの情報交換を行ない、共通する課題等を共同で解決していく。

+Care(プラスケア)

「病気になる前・病気になる前」にも安心できる街」を目指して、医療関係者とエリア住民が一緒に活動していく新たな試み。食、運動、癒しの3点からプログラムを展開。

早期清掃活動

毎月1回マンションエリアと周辺地域を清掃する活動。住民、行政、企業、商業施設と共同で街の美しさに取り組む。

ちょっと小さな交流会

平日昼間のホットスポット。50代、60代のリピーターも多い。今年度は参加者が60名を超えることもあり、ちょっと大きな交流会へ。

コスギの大学

中原区の市民提案型事業として採用された新しい形の知的プログラム。ワークショップ形式で、学び、考え、参加者自らその考えを発表する。武蔵小杉のみに関わらず広く参加者を集め、知的交流の場として活動中。

収支報告

平成26年度 決算見込み(平成27年1月現在)

	収入	支出	収支
① 会費等	13,690,000		
② 事業収入	9,690,000		
③ 事業支出		10,570,000	
④ 一般管理費		6,940,000	
合計	23,370,000	17,510,000	5,860,000

② 事業別収支内訳

	収入(参加費・寄付金等)	支出(イベント経費等)	収支
パバママパーク	880,000	860,000	20,000
おしゃべり電話・相談	0	30,000	-30,000
早期清掃	160,000	130,000	30,000
交流会WG	730,000	810,000	-80,000
コスギフェスタWG	6,010,000	5,730,000	280,000
コスギの大学	530,000	490,000	40,000
防犯WG	0	150,000	-150,000
防災WG	0	1,240,000	-1,240,000
マンション共益検討会	0	0	0
地域ネットワーク事業	180,000	460,000	-280,000
合計	9,690,000	10,570,000	-880,000

① 会費等内訳

正会員会費	230,000
賛助会員会費	490,000
管理組合会員会費	12,900,000
その他	60,000
合計	13,680,000
④ 一般管理費内訳	
事務局運営費	5,280,000
備品・通信等	660,000
業務委託費	300,000
光熱費	450,000
雑費・その他	250,000
合計	6,940,000

発行:



NPO法人 小杉駅周辺エリアマネジメント
Non-Profit Organization MUSASHIKOSUGI Area Management

川崎市中原区中丸子112番地3
TEL: 044-433-9180 (事務局)
http://musashikosugi.or.jp/

コスギの風6号 スタッフ

発行人・編集長: 安藤 均
副編集長: 豊田 浩人
編集委員: 塚本DD・相澤 寛・山中佳寿・大坂 浩志
デザイン・編集: 本平 基

表紙写真提供: 武蔵小杉ライフ
発行日: 2015年3月



【営業時間】ショッピングサービス10:00~21:00 レストラン11:00~23:00(一部営業時間の異なる店舗がございます)
〒211-8619 神奈川県川崎市中原区小杉町3-472 電話044-722-6109(10:00~18:00) ふご来店いただく際は、公共交通機関をご利用ください。

武蔵小杉東急スクエア 検索: http://www.kosugi-square.com/ 公式Facebook



この街と人と、みんなで祝う2周年。

2ND ANNIVERSARY

TOKYU SQUARE

MUSASHI-KOSUGI

Vol.1 3.18WED - 4.1WED
Vol.2 4.2THU - 4.22WED

開業2周年を記念して、アニバーサリーフェア開催!
期間中だけのステキなイベントをはじめ、お得な特典やオリジナルのノベルティなど多数をご用意しております!

お客様の最適な住まいづくりを心を込めて応援します。



ナイス住まいの情報館

住みいるCafe 武蔵小杉

住まいの相談会開催



●開催日時:平日/土・日・祝 AM 9:30~PM 6:00
水曜日も休まず営業しております。



生活関連情報のご紹介

お住まいに関するさまざまな
ご相談に対応いたします



不動産流通

マンションや一戸建住宅に住み替えたい方
不動産を売却したい方



賃貸

住宅・店舗・オフィスなどを
借りたい方・貸したい方



地域情報のご案内

近くにお住まいの方にもお役に立つような
イベント情報や行政情報をご提供



新築一戸建住宅

新築の一戸建住宅を
購入したい方・建てたい方



リフォーム

自宅やご所有不動産の
リフォームをしたい方

住宅メーカーの「ナイス」が贈る一戸建てのご紹介
長期優良住宅を超える家
パワーホーム
「長期優良住宅を超える家」ってどんな家?
その答えはホームページまで!
パワーホーム 検索

地震に強い1.5倍の家
耐震強度
長期優良住宅 2層建てプラン

ナイスの
長期優良住宅を
超える
地震に強い
家だよ!!
ナイスのモスコット
"YOU"ちゃんです。

ナイス住まいの情報館 住みいるCafe武蔵小杉は東急東横線「武蔵小杉」駅徒歩2分の好立地につき、多くのお客様にご来店頂いております。武蔵小杉を中心とした中原区周辺の不動産情報を多数取り揃えております。その他、リフォーム・賃貸・建築・地盤調査・耐震診断など住まいに関することなら何なりとご相談下さい。

店舗前にお客様専用駐車場が
あります。

ナイス住まいの情報館
住みいるCafe武蔵小杉
(セントスクエア武蔵小杉1F)

ナイス住まいの情報館
住みいるCafe 武蔵小杉
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイス株式会社 住宅事業本部
国土交通大臣免許(2)第7535号 (公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟
(一社)不動産協会会員 (一社)不動産流通経営協会会員
0120-714-635
house.jp

Niceナイス
すべてナイス 取引
〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-434-5 セントスクエア武蔵小杉1F
TEL.044-722-0714 FAX.044-722-7141
0120-714-635
気になる
ご所有不動産の
価格はいくら?
査定は無料
「ナイス 武蔵小杉」で検索してください。

開催日程
4月16日(木)
~26日(日)

1st ANNIVERSARY

ららテラス 武蔵小杉

1stアニバーサリー

誕生から1周年! 日頃の感謝を込めて様々なおトクをご用意します!

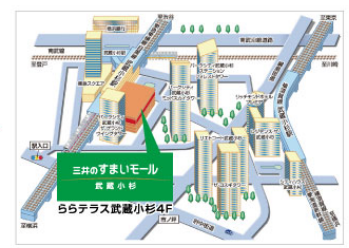
1stアニバーサリー特別企画
小杉マルシェの人気スイーツなど
「食のイチオシ商品」を10点詰め合わせ
小杉マルシェ
お楽しみバッグ
さらに 三井ショッピングパーク
カード会員様限定価格

(期間) 4月16日(木)・17日(金)・18日(土)
10:00より各日数量限定販売
(場所) 4F特設会場
5,000円相当の商品が **4,000円!**
3,000円!

ニューオープン
NEW OPEN
BIRKENSTOCK
MADE IN GERMANY・TRADITION SINCE 1774
ビルケンシュトック [2階・靴]
240年以上の歴史を誇るドイツのフットウェアブランド。
独自のフットベッド(中敷)の機能性と、ファッションの
両面を兼ね備えた商品は世界中で愛され続けている。
直営店ならではの品ぞろえにも注目。

ご購入特典
フットウェアご購入のお客様、
先着**100名**様に
オリジナルキーホルダー
プレゼント!

三井のすまいモール
武蔵小杉
住まいのお悩み
三井のすまいモールが
解決します!!



買う | 売る | 貸す | 借る | 建てる | リフォーム |
お問い合わせ先 三井のすまいモール武蔵小杉 総合デスク
0120-826-321
ホームページ内の「オンライン無料相談サービス」もぜひご利用ください。
■営業受付時間/10:00~18:00 ■定休日/毎週水曜、第1-3火曜日
〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東3丁目1302番 ららテラス武蔵小杉4階

三井のすまいモールは、三井不動産グループの力をひとつにして、お客様のすまいとくらしに心から満足を提供いたします。

三井不動産レジデンシャル 三井のリフォーム 三井ホーム 三井の住リノベーション

三井ショッピングパーク
ららテラス 武蔵小杉
〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東3丁目1302番
TEL.044-982-9190(受付時間10:00~18:00)
営業時間10:00~21:00
※一部営業時間が異なる店舗・施設がございます。
http://www.lalaterace-musashikosugi.com

人と繋がりがもたらぬ暮らしを応援するまで
&EARTH
都市に豊かさとおいを
三井不動産

CO VILLAGE

OPEN 2015.3.13

CO▲CAFE / CO▲COBO

CO▲CAFE



COSUGI VILLAGE 1FにOPENする期間限定のCAFEです。組み立てて食べるサンドウィッチや、自分で選んでミックスするサラダなどをどうぞ楽しんでください。CAFE内でイベントも開催します。

CO▲COBO



CAFEの隣に出来る、体験イベント空間です。子どもから大人まで新しい発見や、体験を是非、この場所で共有してください。

EVENTS CALENDAR



こどもまちCOBO ワークショップシリーズ
「みんなでつくる大きな木」(幼児クラス)
2015.3.29 (日) 11:00~12:30
主催: NPO法人CANVAS / 定員: (高校生以下(4歳以上)) 20名
会場: COSUGI COBO / 参加料金: 無料



こどもまちCOBO ワークショップシリーズ
「みんなでつくる大きな木」(小学生クラス)
2015.3.29 (日) 13:30~15:00
主催: NPO法人CANVAS / 定員: (小学生1年生~6年生) 30名
会場: COSUGI COBO / 参加料金: 無料



親子でつくる! 食べられるハーブブーケ
2015.4.4 (土) 11:00~12:30
主催: NPO / 定員: 最大20名
会場: COSUGI CAFE / 参加料金: 無料

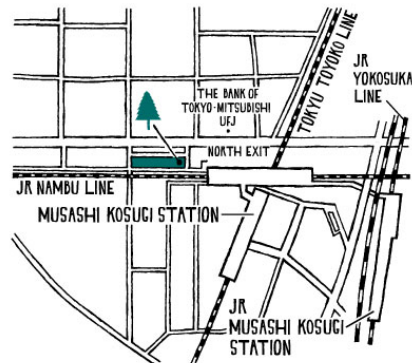
各イベントのお申し込みは、こちらのアドレスより受付中。
<http://cosugi.jp>

各イベントとも「事前予約制」となり、先着順での受付となります。定員となり次第、締め切らせていただきます。

COSUGIをもっとおもしろく!

JR 武蔵小杉駅北口から新しい文化を発信する基地となるカフェや工房、アトスペースを備えた、CO▲VILLAGE がいよいよはじまります。東急東横線や、JR南武線など13路線がつながるこの場所にさまざまな人が集まり、交じり合うことで、今までにない新しい文化が生まれるかもしれません。

営業時間: 10:00~18:00(月・木・金) 10:00~19:00(土・日・祝)
※ 定休日: 火・水曜日(祝日は営業)
神奈川県川崎市中原区小杉町1-403-53
COSUGI VILLAGE (旧 NEC 小杉ビル) 1F



CO▲CONVIVAL PROJECT

KOSUGIは、COSUGIへ。 <http://cosugi.jp>



野村証券

NOMURA

NOMURA

皆さまのご要望をぜひ、お聞かせください。
ご来店をお待ちしております。



野村証券株式会社
武蔵小杉支店

各種セミナーを開催しております!

株式、投資信託、債券、保険、ファンドラップなど
様々なテーマで各種セミナーを開催しています。
お客様のニーズに幅広くお答えいたします。

参加
無料

お気軽にご参加下さい!

※セミナーのスケジュールなど詳細につきましては、お電話にてお問合せ下さい。
※各種セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行う場合があります。

野村証券株式会社 武蔵小杉支店

〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子13番地2
(野村不動産武蔵小杉ビル N棟 1F)

営業時間

店舗 平日 9:00~16:00 ATM 平日 8:00~21:00
電話受付 平日 8:40~17:10 利用 土・日・祝 9:00~18:00

■お問い合わせ先

TEL 044-330-3200 (代)



野村証券武蔵小杉支店 (野村不動産武蔵小杉ビルN棟1F)
JR横須賀線 武蔵小杉駅 新南改札 徒歩3分